

**言語技術の効果的な活用・言語活動の充実を図った  
音楽科の授業実践例**

海田町立海田中学校

- 1 学年・題材名 第3学年 バレエの名曲を紹介しよう
- 2 本時の目標 バレエ音楽「白鳥の湖」から“情景”を聴き、想像した情景や感じ取ったイメージ・感情などを、その根拠となる音楽の「構成要素」や「表現要素」などの諸要素と関連付けて自分の言葉で表現する。
- 3 本時の工夫点 曲を聴く活動を通して、自分なりに曲想などを感じ取らせる。その際、その理由を音楽的な用語を用いて考えさせたり、見つけさせたりすることによって筋道を付けさせる。これによって自己の想像やイメージ・感情などをより深めることができると考える。根拠をもとに自分の考えを発表させ、意見交流をすることによって考えの共有化ができるものとする。  
ワークシートの書き方を具体的に示すとともに、段階的に分けて書かせることによって、自分の意見を最後まで書くことができるようにする。

4 学習の展開

学習活動	指導上の留意事項	評価規準 (評価方法)
1 本時のめあてを把握する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めあてを板書し、明確にする。</li> <li>・活動内容を説明する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・めあてと活動内容を把握している。(行動観察)</li> </ul>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;">                     バレエ音楽「白鳥の湖」から“情景”を聴き、想像した情景や感じ取ったイメージ・感情などを、音楽的な用語や記号を使って、自分の言葉で表現しよう。                 </div>		
2 バレエ音楽「白鳥の湖」を2回聴く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感じ取ったことを、メモを取りながら聴かせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音楽から曲想などを感じ取ることができる。(ワークシートの記述内容)</li> </ul>
3 曲を聴いて想像した情景や、感じ取ったイメージ・感情などをワークシートに書く。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;">                         情報を的確に分析する技術                          イメージ・感情と理由を明確にさせる。                     </div>	
4 感じ取った理由を考えながら、もう1度聴く。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 auto; width: fit-content;">                             「ワークシートの工夫」                         </div>	
5 感じ取った理由を、音楽的な用語や記号を使って書く。	<ul style="list-style-type: none"> <li>受け答えをする技術</li> <li>・理由を結論先行で述べさせる。</li> <li>・ナンバリングを使わせる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感じた理由を音楽的な用語を使って説明している。(発言内容)</li> <li>(ワークシートの記述内容)</li> </ul>
6 意見交流をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器の音色や旋律の特徴などの構成要素、強弱やテンポなどの表現要素などと関連付けて考えさせる。</li> <li>・メモをとりながら聴かせる。</li> </ul>	
7 本時のまとめをする。		
8 次時は、ワークシートをもとに、「白鳥の湖」の紹介文を書くことを知る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・情景やイメージ・感情などを、楽器の音色や旋律の特徴などの構成要素、強弱やテンポなどの表現要素などと関連付けて、自分の言葉で表現できているかを評価する。</li> </ul>	